

## 請願第 22 号

### 「横浜市立大学内の会計処理の適正化について」

#### 1 横浜市立大学後援会について

##### (1) 後援会の概要

後援会（会長：馬場彰（株）オンワード樫山名誉会長・市大理事）は、昭和 24 年（1949 年）に、横浜市立大学の教育研究事業および学生生活の支援を行うことを目的として設立された任意団体で、大学に在学する学生の保護者又は学生本人、卒業生及び教職員が主な会員となっています。

後援会では、毎年 6 月に理事会・総会を開催し、事業報告、事業計画、予算、決算及び役員を選出など、後援会の運営に必要な事項について審議・承認しています。

##### (2) 後援会への加入及び後援会費について

後援会への加入は任意で、主たる会員である学生の保護者又は学生本人には、入学時に後援会の目的や助成事業の内容などをパンフレット等でお知らせし、加入をお願いしています。また、会費の徴収は、大学が後援会からの依頼を受けて代理徴収しています。

分 類	会 費	加入者数 (23 年 6 月現在)
1 号会員 横浜市立大学に在学する学生（医学部 2 年次以上 及び医学研究科を除く）の保護者又は学生本人	50,000 円 (医学部 1 年次生 15,000 円)	3,744 人
2 号会員 横浜市立大学の卒業生及び教職員並びに退職者 で後援会の事業を支援する者	年 3,000 円以上	911 人
3 号会員 後援会の事業を賛助する者	年 5,000 円以上	0 人

### (3) 後援会の事業について

学生が充実した大学生活がおくれるよう、学生の教育研究活動・課外活動・海外留学などに様々な支援を行うとともに、広報誌の発行などを行っています。

それぞれの事業の例として

- ・学生活動助成事業・キャリア支援事業（例：部活動、各種資格取得などへの援助）
- ・学習助成事業（例：ゼミ活動補助、学会発表補助）
- ・海外研修支援事業（例：海外留学、語学研修支援）
- ・学習環境・生活環境の整備（例：パソコン購入、屋外用ベンチ・テーブル購入）

などがあります。

### (4) 後援会の会計処理について

毎年6月に開催する総会において、事業計画及び予算を審議し、承認を得て、具体的な事業を実施します。事業の実施後は、後援会の監事である公認会計士、税理士による監査を経て、翌年の総会で承認を得ています。

## 2 今後の対応

後援会は、総会で承認された予算・決算をホームページに公開するなど、透明性の確保に努めています。市大からは、今後とも後援会の運営にあたって、事務手続き等に遺漏のないよう、また、円滑な事業運営ができるよう支援していくとの報告を受けております。

平成22年度決算収支計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

【一般会計】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
【収入の部】				
会費収入(1)	41,910,000	41,970,000	60,000	学部生876名・院生151名
会費収入(2)	3,000,000	3,427,480	427,480	卒業生・退職者・教職員(911名)
雑収入	556,232	611,696	55,464	合同企業セミナー・受取利息
当期収入合計(A)	45,466,232	46,009,176	542,944	
繰越収支差額	10,904,064	10,904,064	0	
収入合計(B)	56,370,296	56,913,240	542,944	
【支出の部】				
事業費	42,670,000	37,618,769	△ 5,051,231	
(助成・支援事業)				
学生活動助成費	6,510,000	6,564,636	54,636	
学習助成費	13,550,000	13,557,510	7,510	
キャリア支援費	2,700,000	2,361,505	△ 338,495	
海外研修支援費	13,880,000	11,225,565	△ 2,654,435	3月実施海外FW中止
研究活動支援費	550,000	455,250	△ 94,750	
福利厚生費	3,080,000	1,043,777	△ 2,036,223	卒業祝賀会中止
(広報事業)				
広報誌発行	2,400,000	2,304,686	△ 95,314	
ホームページ	0	105,840	105,840	
運営費	2,800,000	2,610,996	△ 189,004	
会議費	700,000	656,335	△ 43,665	
通信費	600,000	505,105	△ 94,895	
事務局費	1,500,000	1,449,556	△ 50,444	
繰出金	5,000,000	5,000,000	0	
教育設備資金特別会計	5,000,000	5,000,000	0	
当期支出合計(C)	50,470,000	45,229,765	△ 5,240,235	
当期収支差額(A)-(C)	△ 5,003,768	779,411	5,783,179	
次期繰越収支差額(B)-(C)	5,900,296	11,683,475	5,783,179	

【教育設備資金特別会計】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
【収入の部】				
受取利息収入	30,000	21,850	△ 8,150	
繰入金収入	5,000,000	5,000,000	0	
当期収入合計(A)	5,030,000	5,021,850	△ 8,150	
繰越収支差額	35,261,189	35,261,189	0	
収入合計(B)	40,291,189	40,283,039	△ 8,150	
【支出の部】				
教育環境整備	20,000,000	6,613,908	△ 13,386,092	
当期支出合計(C)	20,000,000	6,613,908	△ 13,386,092	
当期収支差額(A)-(C)	△ 14,970,000	△ 1,592,058	13,377,942	
次期繰越収支差額(B)-(C)	20,291,189	33,669,131	13,377,942	

【教育資金特別会計】

(単位：円)

科目	予算額	決算額	増減	備考
【収入の部】				
受取利息収入	10,000	14,400	4,400	
当期収入合計(A)	10,000	14,400	4,400	
繰越収支差額	30,000,000	30,000,000	0	
収入合計(B)	30,010,000	30,014,400	4,400	
【支出の部】				
生活環境整備	20,000,000	10,954,482	△ 9,045,518	
当期支出合計(C)	20,000,000	10,954,482	△ 9,045,518	
当期収支差額(A)-(C)	△ 19,990,000	△ 10,940,082	9,049,918	
次期繰越収支差額(B)-(C)	10,010,000	19,059,918	9,049,918	